

議会だより

5月臨時会

[委員会名簿](#) ▶▶▶▶▶▶▶▶▶ P12

主な議事日程

3月 1日	開会・提案理由説明
4～5日	議案研究
6日	議案質疑
7日 11～14日	委員会審査
18～19日	一般質問
20日	討論・採決・閉会

平成31年3月市議会定例会は、3月1日から20日まで(会期20日間)開かれました。

今回は9人の議員が市政一般に対する質問を行いました。
また、市長から提出されました議案38件(条例13件、予算23件、その他2件)の議案について審議し、いずれも原案どおり可決しました。

主な議案

平成31年度 当初予算

一般会計歳入歳出

126億円

主な財源

●市税

18億3157万円

●地方交付税

40億5000万円

●国庫支出金

14億6911万円

●県支出金

8億5404万円

●繰入金

12億4280万円

●市債

18億660万円

主な事業

●衛生費

広域クリーンセンター建設による負担金、不法投棄の監視強化事業として監視カメラの導入

●農林業費

林道橋の老朽化に伴う市内6橋の定期点検

●商工費

街なか元氣プロジェクト事業、チャレンジショップ運営事業に対する助成事業

●消防費

ドローン隊の訓練研修費

●学校教育費

部活動顧問教員の負担軽減及び技術向上を目的とした研究事業、老朽化した西溪校プールの更新事業、国民スポーツ大会弓道場として整備をおこなうための実施設計費

人事案件

●多久市教育委員会教育長の任命

田原優子氏を多久市教育委員会の教育長として任命を同意しました。

5月臨時会

●佐賀中部広域連合議会議員選挙 指名推薦

中島 慶子
田淵 厚

●佐賀県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙 指名推薦

山本 茂雄

●天山区共同衛生処理場組合議会議員選挙 指名推薦

飯守 康洋
中島 國孝

●天山区共同斎場組合議会議員選挙 指名推薦

田中 英行
國信 好永

●天山区共同環境組合議会議員選挙 指名推薦

野北 悟
古賀 公彦

●多久市監査委員の選出

野北 悟

議案質疑

乙案第1号

平成31年度多久市一般会計予算
空家等の適正な管理に
要する経費703万円に
ついて

平間 智治

質問 事業内容と財源と詳細は。

答弁 空家の管理は所有者が行うことが原則で、特定空家等に関しても変わりませんが、周辺へ与える危険性等を考慮し、法に基づき命令を行っても改善されない場合の対応を含めた予算措置です。内訳は特定空家等2件相当分の解体費500万円、平成31年度創設の空長屋除却費等補助金160万円等で、財源については全額市費です。

質問 空長屋除去費等補助金の算定基準は。

答弁 除却工事費1件100万円を想定、補助率5分の4として、補助額は1件80万円(補助上限額)2件160万円です。

質問 特定空家以外の空家対策経費は入っているか。

答弁 空家等対策協議会会議費、

相続未登記物件の相続相関図を支援するソフト等の購入費を計上しています。



乙案第1号

ドローン隊について

樺島 永二郎

質問 ドローン隊の運用と体制、開始時期は。

答弁 災害現場の状況把握、行方不明者捜索、大規模災害時の広域的な被害状況確認等に活用し、団員の安全確保、人命救助の時間短縮、情報収集による的確な判断に生かします。指揮者、操縦者、操縦補助者(安全管理要員)で1チームとし、全体で10名程度を予定しており、5月発足を



目指し、隊員募集を進めています。

質問 ドローンの操作研修は行いつのか、また、その後の技能向上の取り組みは。

答弁 佐賀県消防学校で小型無人航空機二日入校課程講習を予定しており、受講後は、消防団内でドローン知識を有する機能別団員の指導訓練により飛行技能の習得をしていきます。

質問 市その他の業務での活用を考えているか。

答弁 有効活用が必要だと考えており、市の業務への利用を進めていきたいと思っています。

乙案第1号

部活動指導員活用研究
事業費について

樺島 永二郎

質問 部活動指導員活用研究事業の内容は。

答弁 学校教育法施行規則の改正により、学校で部活動に係る技術的指導や生徒の引率業務などを担う部活動指導員を配置できるようにな

り、配置することで、教員の部活動指導にかかわる時間を軽減します。

質問 教育的意義や安全の確保、事故発生時の対応、生徒の人格を傷つける言動や行動を起こさないための服務指導などの研修は行いつのか。

答弁 服務指導を県の研修を年2回(部活動指導員の概要、身分や服務、部活動の意義や位置づけ、危機管理の対応、生徒指導に係る対応、保護者への対応等)これ以外に、市で勤務にあたる研修を必ず実施し、適切な指導に結びつけます。

質問 部活動指導員活用研究事業自体は31年度までとなっているが、その後も部活動指導員制度として継続された場合、市は制度を利用していくのか。

答弁 学校の働き方改革の観点から、その後も有効的に継続して利用したいと思っています。



文部科学省

乙号
案1
議第

環境保全に要する
2159万円について

田 淵 厚

質問 不法投棄の監視強化事業の監視カメラ購入とあるが詳細は。

答弁 粗大ゴミ事業活動に伴うゴミ等、不法投棄が後を絶たず、その対策として多久市ふるさと応援寄付を活用し、監視カメラ等の設置を行い、監視強化と抑止力向上を図るものです。

質問 不法投棄者が特定できた場合、その後の対策は。

答弁 原因者に不法投棄物の撤去依頼と、不法投棄を以後行わないよう指導を行い、不法投棄物が産業廃棄物、大量投棄等である場合は佐賀県循環型社会推進課との連携、警察への協力要請により、その対応に当たることとなります。



乙号
案1
議第

社会資本整備総合交付金事業（道路事業）に要する3億5829万円について

田 淵 厚

質問 市道橋定期点検、設計委託費、補修工事、市道の道路改良工事、落石工事の詳細と事業費の内訳は。

答弁 調査点検業務委託料として、橋梁の定期点検、道路法面の定期点検をし、橋梁の定期点検は、平成31年度は2巡目の点検で、一般道路橋22、横断歩道橋1の点検をし、道路法面点検は13路線、41カ所となっております。委託料2290万円。



測量設計業務委託料として、橋梁保全のため7橋梁詳細設計、積算業務を行う委託料1860万円。工事請負費として継続工事中の2路線の改良工事、落石工事は市道宮の前・天ヶ瀬・井上線の工事を予定しています。橋梁保全工事につきましては、8橋梁保全工事と1橋梁の架け替え工事などを予定しています。

乙号
案1
議第

平成30年度まで行っていた地方創生交付金事業について

野 北 悟

質問 この事業の中で、商工及び観光事業に係る人員の確保をしていたが、今年度事業に予算計上されていない理由は何か。また、代替措置は。

答弁 街なか元氣プロジェクトで70万円、出店開業支援事業で128万円を計上し、たく21を補助先として事業継続。多久魅力アップでは64万円を計上し龍孫の郷歩道整備事業、お火たき、初詣、TABICA（タビカ）事業などを継続。たく21の指定管理料の見直しを行い、観光協会への補助金を平成31年度から増額していますが、人件費については1名のみとなっています。



乙号
案1
議第

地域おこし人材活用事業
1146万円について

野 北 悟

質問 30年度の事業内容と現状は。

答弁 協力隊員2名集落支援員1名を委嘱。協力隊員1名幡船の里を拠点とし地域活性化等で活動。他1名は5月までで離職、地域支援員は納所交流センターを拠点として12月まで活動。



乙号
案1
議第

道路維持費
7258万円について

野 北 悟

質問 平成31年度の取り組みは。

答弁 平成30年度から公共施設等適正管理推進事業を活用しながら舗装や道路照明等の修繕工事を行ってきたおり、31年度からは道路側溝修繕も対象となったため、個別施設計画をもとに、本事業を活用しながら道路の舗装、照明灯、側溝の維持修繕を実施する計画です。

議案質疑／審査報告

議案番号	議案名	議決結果 賛否表																議決結果
		1 野口 義光	2 野北 悟	3 中島 慶子	4 服部奈津美	5 國信 好永	6 田中 英行	7 飯守 康洋	8 樺島永二郎	9 香月 正則	10 中島 國孝	11 田淵 厚	12 角田 一彦	13 古賀 公彦	14 平間 智治	15 牛島 和廣	16 山本 茂雄	
3 月 定 例 会																		※議案等について、賛成、反対の双方あった場合のみ、掲載しています。
議案甲 第7号	多久市国民健康保険税条例の一部を 改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原 案 可 決
																		○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席

予算特別委員会 審査報告



議案乙第1号から議案乙第23号までの23議案については、次のとおり決定しました。

議案乙第1号

平成31年度多久市一般会計予算

本案については、全会一致で原案どおり承認することに決定し、次のような意見ができました。

総務費

社会保障、税、災害対策の3分野で横断的に個人番号を導入することで、行政の効率化や国民の利便性の向上を図るためのマイナンバー制度が導入されましたが、マイナンバーカードの普及率が低いため、普及率向上に努めてもらいたい、また、地域おこし協力隊員、集落支援員が定着するためには、処遇改善が必要ではないか。



民生費

今後高齢化が進む中で、高齢者福祉対策について、補助金等の予算を増額させる必要があるのではないか。

商工費

商工業の活性化のために予算の充実が必要ではないか。

教育費

東原庁舎東部校西側進入路改良工事について、早期完了を図ってもらいたい。

消防費

防災メール登録者数が低迷しており、登録者数の増加に努めてもらいたい、また、児童生徒の安全確保のためにも、保護者への登録推進もお願いしたい等の意見ができました。

特別会計7議案、企業会計2議案、補正予算13議案については、全会一致で原案どおり承認し、次のような意見ができました。

土地区画整理事業については、早期の事業完了を目指してもらいたい、宅地造成事業については、今後、住宅団地を計画する際は、市有地のほかに民有地の利用も含めて検討してもらいたい等の意見が出されました。

なお、平成29年度決算審査において決算特別委員会から出された意見については、概ね平成31年度予算において反映されていることを確認しました。

総務文教委員会 継続審査報告



委員会では約2年間、「国民ス

ポーツ大会に向けた弓道場整備について」、「学校夏休みの短縮について」、「空家対策について」、「公共施設の維持管理対策について」を閉会中の継続審査事件とし、これまで調査・検討を行ってきました。

学校夏休み短縮については年間3日間の土曜開校日と、義務教育学校への校種変更に伴い授業時数は確保できており、これ以上審査は行わないことになりました。

弓道場整備、空家対策、公共施設の維持管理対策について

では早急に解決できる問題ではなく、これから引き続き閉会中の継続審査事件とすることにしました。



また、公共施設の維持管理対策については、今後新たな公共施設の整備や、耐用年数が経過し更新時期を迎える施設が多く、更に老朽化によるリスクや維持管理費の増大、改修や建て替えなどに多額の費用が必要であり、今後市の財政を圧迫することが懸念されることから、議会や市民に対して公共施設の現状や財政負担について説明を求める申し入れを行うこととしました。

産業厚生委員会 継続審査報告



本委員会では、これまで閉会中継続審査事件として「市立病院の今後のあり方」、「多久市の基幹産業である農業について」、調査・検討を進めて来ました。

これまでの審査を踏まえ、市長に對して次の2項目について申し入れを行いました。

①市立病院の今後のあり方について

立地については、統合、建て替えに際し、救急搬送時の中継点として国道203号東多久バイパス、高速道路とのアクセスなど交通の利便性を考慮すること。

診療科目及び体制については、県央部の二次医療が脆弱な地域であることから、診療科目や周辺の医療機関との役割分担や連携、医師確保について県及び医師会と十分な協議を行うこと。

②多久市の基幹産業である農業について

喫緊の課題である農業用廃プラスチック回収料金改定に伴う助成額の増額、多久カントリー施設の機械更新及び補修工事につ



いての補助事業、燃料価格高騰対策を行えないか検討すること。

農業振興については、農業問題

だけではなく多面的機能や集落の維持など、市の状況に合致し、農業経営がより安定するよう将来を見据えた中長期の計画を策定し、施策の充実を行うこと。

市にとつて、市立病院、農業の今後は、市民生活の上で非常に重要な課題であるため、次期産業厚生委員会に継続審査を託したい。

議会広報委員会 視察報告



平成31年1月30日に大分県議

会、翌31日に熊本県玉名市議会において、議会広報について委員会視察を行いました。

大分県議会では申し込みのあった学校に議員が出向いて講座を行う「議員出前講座」に取り組みまれました。



市では平成31年1月に子ども議会を実施しており、事前学習として議員出前講座を行う事でより良い子ども議会になるのではないかと、全議員協議し、取り組んでみてはどうかという意見がありました。



議会だよりについては、文字数が多く、読みづらいなど意見があり、堅いイメージを払拭していくためにも、以下の事項を次号以降検討していく事となりました。

①記事の字体をより柔らかな印象のものに変更する。

②審査報告・委員会報告は取捨選択し2.3項目とする。

③一般質問での質問内容は1項目に絞り、文字数を減らす。

また、より親しみやすい議会広報誌にするため、議会だよりに愛称をつけてはどうか、表題を多久市の子どもたちに書いてもらってはどうかなどの意見もできました。

3月定例会では、9名の議員が一般質問を行いました。
その主なものを要約して掲載しています。
なお、未掲載の質問などは定例会のインターネット動画配信でもご覧いただけますので、多久市議会のホームページにアクセスしてください。

市政を問う



新図書館整備に関して



飯守 康洋

飯守 財政計画について。

答弁 多久市総合計画に基づいて毎年度いろんな事業を展開しています。その中で、5カ年間の歳入歳出のシミュレーションを行っており、これをもとに中期財政計画を作成して行政を運営しています。この計画においては、近年で見ると、弓道場の建設や広域クリーンセンターの建設、また、関連し、スポーツ・レクリエーション施設整備などの大型の事業とあわせ、この新図書館整備事業についても基本設計及び実施設計



などの費用に約1億円、また、図書館の本体の工事費として約7億円や、周囲の外構工事費として約2億円程度、また、運営経費や維持管理費として、年間約7500万円程度を見込み、計画の中に含んで作成をしていることです。

この実施計画等については、過疎計画と連動しているので、県、国と協議をしており、実施設計費や本体工事費については過疎債の対象となり、全体の財政運営をしっかりと見据えながら、他の事業との調整等を行い、そのことにより図書館整備は可能と判断をしています。





國信 好永

天山多久温泉T AQUAについて

國信 現在の利用状況は。

答弁 7月8日の開業より、毎月利用状況の報告を受けている。2月末までで、来場者93,445人、内訳は市内の温泉・プール・交流スペース「彩り」利用者が32,713人、市外の温泉・プール利用者が45,097人、宴会利用者が6,302人、宿泊が9,333人となっている。

國信 初期の計画と現状との変更点は何か。

答弁 シエフの変更、交代があり和食から洋食へ。

プール利用が10月から土日、祝日のみとなり2月～夏休み前までは休業、ゴールデンウィークの営業は検討中。日帰り温泉の営業時間短縮。物産館の利用については、現在検討中。

國信 運営に対して助言などを行っているか。

答弁 運営に関しては、民間主導で行われています。市としては、観光協会や商工会とともに毎月定例会を実施し、市内のイベント情報の提供・共有をしています。

國信 初期の計画どおり進まなかった理由は何か、また、それに伴う事業費への影響は。

答弁 多久駅を南北で結ぶ自由通路の構造変更や水路位置の変更があり事業期間が延長となったが、目的としての変更はない。2億5100万円の増。



多久駅周辺土地区画整理事業について

國信 事業終結に向けた予定は。

答弁 平成31年度に整地工事や道路整備工事を行い、33年度末に換地登記の完了を予定しています。



中島 國孝

図書館建設について

中島 図書館建設について現在までの経過は。

教育長 これまでの間、平成13年3月の「多久市民の図書館建設についての提言書」、平成23年3月の「北部小学校跡地・跡施設活用に関する提言書」、平成28年12月の「多久聖廟周辺整備地元推進委員会からの要望書」、平成29年3月の「多久市立図書館あり方検討懇話会の提言書（多久市立図書館の目指すもの）」等、市民を主体とした新図書館建設のあり方について検討されてきたり、御要望を頂戴してきましたが、現在まで新図書館の建設実現に至っていないことについては大変残念に思っているところです。

中島 市長答弁で「財政全体のやりくりを」と言われており、図書館建設予算も財政のやりくりを考え準備されていくのか。

市長 まず、整備につきましては、

当初大きな構想等が過去にあっっていますが、身の丈に合った部分と、その後の使い勝手のよさや、あるいは時代とともに、この10年で大きく図書館の機能や期待される役割が進化しています。これらに対応するものを取り込みながら基本設計をし、その後、市民の皆さんや議会の意見を聞き、具体的に計画し、新たに充実できればと考えています。





服部奈津美

児童虐待について

服部 虐待をさせない環境につながる取り組み、孤立感や孤独感を解消するための仲間づくりのイベント、ファミリーサポートセンターの利用の促進と啓発をお願いします。

答弁 乳児家庭全戸訪問や乳幼児健診などで切れ目のない支援を行っています。

また、年に2回、保健師が保育園などを訪問し、保育士と連絡連携をとりながら、子育てに困り感があるお母さんが孤立しないように努め、児童センターでは必要に応じて助言などを行いながら、相談しやすい体制をとっています。

仲間づくりについては、児童センターで『にこにこサロン』を開催し、レクリエーション、ダンス、お母さんを対象としたヨガやおしゃべり会を行っています。

他にも様々なイベントを行っているので、併せて交流会という形で検討していきたいと思っています。

ファミリーサポートセンター事業と、県の事業として昨年10月から利用を開始している、スマートフォンなどのアプリを利用した子育ての相互援助活動である、地域で子育てシニアエコ実証事業と合わせて周知啓発を行っていききたいと思います。

服部 相談体制について。

答弁 虐待に係る通報相談は児童相談所や福祉課など、子育てに関する相談は、子育て支援センター、福祉課の家庭児童相談へ全国共通の電話相談189番があります。



※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

【その他の質問】

▼空き家バンクのシステムについて



野北 悟

市民生活を支える公共交通について

野北 免許証の自主返納の進展に伴い、公共交通による移動手段が必要な方の増加が見込まれるが、課題となるものは何か。

答弁 日常生活で利用する施設へのさらなる利便性向上が重要と認識しています。

野北 ふれあいバスの運行で考えると、市役所⇄多久駅⇄市立病院⇄タワア⇄フードウェイ⇄市役所の環状線を作り左右両回りの運行を行い、そこに枝線をつなぐことでかなり利便になると考えるが。

答弁 ごもつともな部分もあるのですが、利便性向上策の一つとして内部で検討していきたい。

野北 市外へのバス路線としては、通学、通勤、眼科などへの通院を考えると、34号線へつなぐ南北のルート確保が重要だと考えるが。

答弁 課題として認識しているが、対応策は出していない。

野北 公共交通を今後この様に支援維持していくか重要課題として取り組んでほしい。



公共施設の配置について

野北 コンパクトシティを考える時、生活圏は地図上の距離ではなく、移動に係る時間がカギとなる。過疎地域においては公共施設ほど多くの人が集まる場所は少ない。公共交通の利便性を高め施設の集約や配置を行うべきではないか。

答弁 コンパクトシティに関しては市内全体の状況を勘案して施策の立案が必要と考えるが、現在も本格的な検討には至っていない。



田中英行

図書館建設について

田中 現在の新図書館建設の計画をどのようにしていくのか。

教育長 市議会の御理解を得て、2019年度中には設計業務に着手し、2022年度中には新館をオープン、供用開始できればと考えています。

田中 新図書館建設計画の中で財源をどうするのか。

教育長 図書館建設に係る財源としては、過疎対策事業債を活用する予定です。過疎対策事業債は元利償還金の70%が普通交付税の基準財政需要額に算入されますので、市の実質負担は事業費の3割程度になる見込みです。

田中 新図書館建設について、機運を高めるためにどのような施策を考えているか。

教育長 今後、図書館建設を進めるに当たり、図書館整備の早期実現に

ついて市議会の御理解、連携により進めることが重要であると考えています。

また、市民、利用者の方々に広く新図書館整備の内容をお知らせし、市民や専門家の方々など、多くの皆様から御意見をいただきながら、市民の皆様の応援のもと事業に取り組んでいくことが肝要と思っています。



【その他の質問】

▼現在の市内公共施設について

緊急に修繕や補修を必要としている施設、危険性のある施設、また、改修をしなければならない施設があるが、地域の要望対応状況についてはどうなっているか。



中島 慶子

ふるさと振興基金について

中島 制度の目的は。

答弁 寄附金を活用した事業や市内の団体、個人が行う地域づくり活動への支援事業の財源とするために積み立てて活用しています。地域づくり活動の経費対象は、講師謝礼金や会場使用料、印刷製本費、交通費、消耗品費などで、申請者負担額の2分の1以内としています。助成対象の活動内容や規模により限度額を設けています。

中島 本事業の周知は。

答弁 毎年4月の嘱託員会で詳しく説明を行い、ホームページやスポーツ関係団体等へも情報提供を行っています。

中島 生涯学習活動やスポーツ振興に対して活用はできないか。

答弁 人材育成、伝承行事、伝承芸能、地域づくりの活性化に属する活動に含まれていると考えられ、民謡

大会の開催や出場に対する助成実績があります。スポーツ分野は人材育成の区分に含まれ、助成件数の半数近くを占めています。交付要綱に合致した内容であれば、可能な限り支援をしていきたいと考えています。



民営路線バス運行の見直しについて

中島 佐賀市、神崎市がバス会社へ運行継続などの要望書を提出されたが、多久市はどう進めるのか。

答弁 今後の協議過程において、昭和バス提示の2019年10月1日までに十分な協議や対応が調わない場合については、武雄市、県とも協議をして要望書の提出を考えたいと思います。



平間 智治

児童虐待について

平間 学校・教育委員会の児童虐待防止対策の取り組みは。

答弁 小さな変化に気づく心、子どもや保護者とのきずなをつなぐ教職員の育成、職員会議や様々な協議会で共通理解を図り、早期発見・対応については、職員による観察、面談を行っています。

また、4年生、7年生を対象に自分を守るための人権教育プログラム「CAP」を行っています。



平間 警察・学校・保育所・病院等関係機関との連携強化の取り組みは。

答弁 多久市要保護児童対策地域協議会(児童相談所、保健福祉事務所、小城警察署、多久市医師会、市内義務教育学校、保育園、認定こども園、民生児童委員、PTA連合会、

健康推進員会を設置しています。

虐待を疑われる事案が発生した場合は、情報収集し、必要に応じて実務者レベルで集まってケース会議を開催し急ぎ対応しています。

平間 子ども家庭総合支援拠点の設置促進等による相談支援体制専門性の強化はできないか。

答弁 要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関と情報共有を図り、ネットワークを生かして必要な支援を行っていきたいと思っています。

平間 子育て世代包括支援センター(日本版ネウボラ)の設置推進はできないか。

答弁 平成31年度から福祉課、健康増進課に子育て世代包括支援センターを設置します。



義務教育学校について



田淵 厚

田淵 小中一貫校になってから、現在までの児童生徒の学習意欲は向上しているのか。

答弁 授業が楽しい、よくわかるというのが学習意欲の裏返しであり、学習意欲は向上しています。

田淵 小中一貫校、義務教育学校になつてから教職員の業務量は増えたか、また、仕事の内容は複雑化していないか。

答弁 小学校、中学校にはそれぞれ校務分掌があり、それを1つの学校にしたことで業務量は複雑化していません。ただ、教職員の仕事は多岐にわたっており、その業務が先生方の業務量の増大につながっているの、教育委員会が多忙化対策委員会を立ち上げ、その対策に乗り出しています。

田淵 義務教育学校は学力が上がると聞くが、多久市の義務教育学校

3校の学力テストは、全国の学力と比べて実態はどうなっているのか。

答弁 点数については、教育委員会は公表しておりません。県との比較分析は行っています。この調査は県で2回行われていて、4月の調査で課題を見つけ、12月の調査で課題を克服しています。

田淵 先生の乗り入れ授業は先生が多忙の中、なかなか厳しい状況と聞くが現状は。

答弁 乗り入れ授業をする場合、中学校の先生の数が前提になります。教職員の定数は国で決められますので、毎年度乗り入れ授業の科目等の調節が必要ですが、各学校創意工夫で対応しています。



多久市議会 議員紹介



～ 議長あいさつ ～

今回の市議会議員選挙が無投票という結果になったことは、残念でなりません。市議会といたしましても、議会改革を進め、開かれた議会として、一人でも多くの市民の皆さまに議会への関心を持っていただけるよう取り組んでまいります。また、市の課題である病院統合をはじめとする諸問題に議会として尽力していきます。

多久市議会 委員会委員名簿

令和元年5月10日現在

委員会名	氏 名 (◎委員長 ○副委員長)					
総務文教委員会	◎古賀 公彦	○樺島 永二郎	牛島 和廣	田中 英行	中島 國孝	田渕 厚
産業厚生委員会	◎平間 智治	○香月 正則	飯守 康洋	國信 好永	野北 悟	鷺崎 義彦
議会広報委員会	◎樺島 永二郎	○古賀 公彦	野北 悟	香月 正則	瀬川 雄二	鷺崎 義彦
議会運営委員会	◎田渕 厚	○野北 悟	田中 英行	平間 智治	香月 正則	樺島 永二郎